

# 平成16年度「児童福祉週間」実施要領

## 1 名 称

平成16年度「児童福祉週間」

## 2 趣 旨

次代を担う子どもが健やかに生まれ育つことは国民すべての願いであり、またそのような環境をつくることは国民の使命でもある。

しかし、児童を取り巻く環境は、急速な少子化の進行や児童虐待の増加など大きく変化しており、家庭や地域における子育て機能が低下する中で、夢や希望を持ちながら子育てのできる環境を整備することは、社会全体として取り組まなければならない課題となっている。

特に、昨年成立した「次世代育成支援対策推進法」等により、本年度中に国、地方公共団体、企業等が一体となって、具体的な児童の健全育成や地域における子育て支援等の取り組みを推進するための行動計画を策定することとなっている。

このような中で、毎年5月5日の「こどもの日」を中心とした児童福祉週間において、国及び地方公共団体、家庭、学校、福祉関係機関・団体、児童福祉施設、企業及び地域社会等、社会全体が一体となって、各種の啓発事業及び行事を展開することにより、児童福祉の理念の一層の周知と児童を取り巻く諸問題に対する社会的関心の喚起を図るものとする。

## 3 標 語

「広げよう 子育て支える 地域の輪」

平成16年度「児童福祉週間」の標語として、全国公募により選定された  
江島 昭雄（えじま あきお）さん（北九州市）の作品

## 4 期 間

平成16年5月5日（水）から5月11日（火）までの1週間。

ただし、地域の実情による期間延長等の変更は差し支えない。

## 5 主 唱

厚生労働省、（社福）全国社会福祉協議会、（財）こども未来財団

## 6 協 力

### （1）関係省庁等

内閣府、警察庁、総務省、法務省、外務省、財務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省、最高裁判所、最高検察庁、国立国会図書館

### （2）関係団体等

（別紙1）

## 7 運動項目

次の内容を中心に運動を展開する。

### (1) 児童福祉の理念の普及

少子化の進行や核家族化など、児童や家庭を取り巻く環境が大きく変化している状況を踏まえ、次代を担う子どもが家庭や地域で心豊かに生活できる環境づくりが極めて重要な国民的課題であるとの認識の下に、児童福祉の理念の普及に努める。このため、行政のみならず、企業や地域社会が参加した社会全体による子育て家庭の支援について、新聞・マスコミ等の一層の協力を得て、広報啓発活動を推進する。

### (2) 家庭における親子のふれあい促進

子どもの不安や悩み、子どもの夢、将来の希望などについて話し合うなど親子がふれあう機会を設けるよう啓発するとともに、これらの機会や情報の提供に努める。

また、「食」を通して親子がふれあう機会を設けるよう啓発する。

### (3) 地域における健全育成活動の促進

児童館などを利用して子どもに遊びの機会を提供し、子どもが異なる年齢集団の中で遊んだり、自然の体験学習や社会参加活動を通じて子どもの心の成長に努めるとともに、これらを支援するボランティアや地域組織の活動を促進する。

また、夫婦共働き家庭が一般化している中で、小学校に就学している児童に対して、授業の終了後に児童館等を利用して適切な遊び及び生活の場を与える放課後児童健全育成事業の普及を図る。

さらに、青少年と地域との関わりを深めるため、地域での中・高校生の居場所づくりを促進する。

### (4) 児童虐待への適切な対応

児童虐待に適切に対応するため児童相談所、保健所、福祉事務所、市町村保健センター、警察等の関係行政機関はもとより医療機関、児童福祉施設、学校さらには地域住民、児童委員、主任児童委員等が緊密に連携し、児童虐待の発生予防、早期発見、児童を虐待から守るための早期対応、児童の保護とアフターケア体制の整備・充実に努める。

### (5) 母と子の健康づくりの推進

母性並びに乳児及び幼児の健康の確保及び増進は、生涯を通じた健康づくりの出発点であるとの認識に立って、妊産婦及び乳幼児の健康診査の受診率の向上や母子保健に関する地域活動の推進に努めるほか、市町村保健センター、母子健康センター等において妊産婦及び乳幼児に関する相談の場を設けるよう努める。

### (6) 多様化する保育需要への対応

女性の就労の増大、就業形態の多様化等に伴う保育需要の増大・多様化に対応し、保育所における低年齢児保育や延長保育等の事業の充実に努めるとともに、育児講座等の活動を通じて保育所の地域における子育て支援センターとしての役割について広報・普及に努める。

(7) 障害のある児童に対する理解の促進

障害のある児童の地域での生活を支援するため、地域住民一人一人が各種の福祉活動等に積極的に参加することができるよう充実した地域活動の推進に努める。

(8) 児童の権利に関する条約の普及啓発

平成6年に批准した「児童の権利に関する条約」の普及に努めるとともに、開発途上国の子どもの健康や栄養増進のための国際協力活動への理解を促進する。

8 中央における取組の事例

(1) 厚生労働省における取組

①子どもたちによる「こいのぼり」の掲揚式と「児童福祉週間」標語の表彰式

日時 平成16年4月26日(月)

場所 厚生労働省正面玄関広場(雨天の場合は、2階講堂)

内容 ・保育所児童と来賓者による「こいのぼり」の掲揚  
・力士(三月場所優勝力士を予定)と保育所児童のふれあい  
・平成16年度「児童福祉週間」標語の受賞者の表彰式

②「厚生労働」(4月号)における特集記事の掲載

標題 「子どもの育ちと大人の子育てを考える(仮)」

内容 ・子育て支援に参加する中学生へのインタビュー  
・子育て中の父親、母親へのインタビュー等

(2) 関係省庁における取組

①各中央省庁における「こいのぼり」掲揚

4月26日(月)～5月11日(火)までの期間において各中央省庁の庁舎において「こいのぼり」を掲揚する(日本鯉のぼり協会より寄贈)。

・こいのぼりを掲揚する省庁等  
内閣府、総務省、法務省、外務省、財務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、最高裁判所

②こどもの日における「国営滝野すずらん丘陵公園」、「国営みちのく杜の湖畔公園」、「国営常陸海浜公園」、「国営武蔵丘陵森林公園」、「国営昭和記念公園」、「国営越後丘陵公園」、「国営明石海峡公園」、「国営備北丘陵公園」、「国営讃岐まんのう公園」、「海の中道海浜公園」、「国営吉野ヶ里歴史公園」、「国営沖縄記念公園」への無料入園等及び「国営沖縄記念公園」への無料入館の実施(中学生以下)

③こどもの日における「新宿御苑」への無料入苑の実施(中学生以下)

(3) 関係団体による取組

①平成16年度「児童福祉文化賞」

ア 表彰式

日時 平成16年4月26日(月) 14:30～15:30

場所 厚生労働省内

主催 財団法人児童健全育成推進財団、財団法人こども未来財団

内容 ・平成15年度において社会保障審議会から推薦された児童福祉文化財のうち、特に優れた作品等に対して児童福祉文化賞を授与

イ 発表会

日時 平成16年5月9日(日) 14:30～

場所 東京都児童会館(渋谷)

主催 財団法人児童健全育成推進財団、財団法人こども未来財団

内容 ・児童福祉文化賞推薦作品の発表  
わらび座による「ひびき わくわくコンサート」

②全国に“広げよう子育て支援”

期間 児童福祉週間内

場所 北海道、東京都、石川県、愛知県、大阪府、広島県、香川県、福岡県

主催 (財)こども未来財団、(財)北海道青少年育成協会、全国児童厚生員研究協議会、東京都地域活動連絡協議会(母親クラブ)、(財)いしかわ子育て支援財団、(財)愛知公園協会、(財)大阪府地域福祉推進財団、(財)ひろしまこども夢財団、(財)香川県児童・青少年健全育成事業団、(財)福岡県地域福祉財団

内容 (別紙2)

③こどもの国の取組

ア 「遊びフェスティバル」の開催

期間 平成16年4月25日(日)、29日(木)

場所 こどもの国(横浜市青葉区奈良町700)

主な内容

- ・投げて遊ぼう(2日間共通) <中央広場>
- ・パフォーマンスショー(4月29日) <中央広場>

イ 「こどもの国春まつり」の開催

期間 平成16年5月2日(日)～5日(月)

場所 こどもの国(横浜市青葉区奈良町700)

主な内容

- ・バトントワリング(5月2日) <中央広場>
- ・ヒーローと遊ぼう(5月3日) <中央広場>
- ・爆竜戦隊アバレンジャーショー(5月4日) <中央広場>
- ・くつとぼしコンテスト(4日間共通) <サッカー場>
- ・自然スタンプビンゴ(4日間共通) <正面入口>

ウ こどもの日における無料入園の実施(中学生以下)

④こどもの城の取組

ア 「こどもの城あそびフェスティバル」の開催

期間 平成16年4月29日(木)～5月5日(水)

場所 こどもの城(東京都渋谷区神宮前5-53-1)

## 主な内容

- ・こどもフェスティバル（5月3日～5月5日）
- ・ゴールデンウイーク人形劇フェア（4月29日、5月1、2日）
- ・マックローのおはなし広場（5月1日～3日）
- ・ゆったり親子の音楽園（4月29日～5月5日）

- ・走れ！キャスルトレイン！！（4月29日～5月5日）
- ・こども歳時記（4月29日～5月5日）

### イ こどもの日における無料入館の実施（18歳未満）

- ⑤こどもの日における「独立行政法人水産総合研究センター養殖研究所日光支所」への無料入館の実施（中学生以下）
- ⑥こどもの日における「独立行政法人国立科学博物館上野本館（常設展示のみ）」、「独立行政法人国立科学博物館筑波研究資料センター（筑波実験植物園）」及び「独立行政法人国立科学博物館附属自然教育園」への無料入館（園）の実施（中学生以下）
- ⑦こどもの日における「独立行政法人科学技術振興機構日本科学未来館（常設展示のみ）」への無料入館の実施（18歳以下）
- ⑧5月5日（水）～10日（月）における「独立行政法人日本スポーツ振興センター国立霞ヶ丘競技場スポーツ博物館」への無料入場の実施（高校生以下）
- ⑨5月5日（水）～10日（月）における「独立行政法人日本スポーツ振興センター国立代々木競技場インドア50（室内プール）」への無料入場の実施（中学生以下）
- ⑩こどもの日における「独立行政法人森林総合研究所多摩森林科学園「森の科学館」」への無料入園（高校生以下）
- ⑪こどもの日における「独立行政法人農業・生物系特定産業技術研究機構つくばリサーチギャラリー」の開館（通常、祝祭日は閉館・無料入場）
- ⑫5月5日（水）～9日（日）における「切手の博物館」への無料入館の実施（中学生以下）
- ⑬こどもの日における「つくばエキスポセンター」への半額入場の実施（高校生以下）
- ⑭こどもの日における「物流博物館」への無料入館・記念品贈呈（中学生以下）
- ⑮4月29日（木）～5月16日（日）の間の日曜・祝祭日における「通信総合博物館」への無料入館の実施（小学生・中学生・高校生）及び4月29日（木）～5月16日（日）におけるファミリーイベント「とっとこハム太郎・こちこちパラダイス」の開催

(別 添) 平成16年度児童福祉週間協力団体等一覧

(社福) 朝日新聞厚生文化事業団	全国市議会議長会
(株) 朝日新聞社	(社団) 全国肢体不自由児・者父母の会連合会
(財団) 雨宮児童福祉財団	全国肢体不自由児施設運営協議会
NHK	全国市長会
(社福) NHK厚生文化事業団	全国児童自立支援施設協議会
(社福) 恩賜財団母子愛育会	全国児童相談所長会
(社団) ガールスカウト日本連盟	全国児童養護施設協議会
(財団) 家族計画国際協力財団	(社福) 全国重症心身障害児(者)を守る会
(財団) 家庭保健生活指導センター	全国情緒障害児短期治療施設協議会
(財団) がんの子供を守る会	(社福) 全国心身障害児福祉財団
(財団) 切手の博物館	全国地域活動連絡協議会
(社団) 共同通信社	全国知事会
(財団) キリン福祉財団	全国知的障害養護学校PTA連合会
(社団) 経済同友会	全国町村会
(独法) 国立重度知的障害者総合施設のぞみの園	全国町村議会議長会
(特非) 子ども劇場全国センター	全国特別支援教育推進連盟
(特非) 「子どもに無煙環境を」推進協議会	全国都道府県議会議長会
(社福) 子どもの虐待防止センター	全国乳児福祉協議会
(社福) こどもの国協会	(社団) 全国ベビーシッター協会
(財団) さわやか福祉財団	全国保育協議会
(株) 産業経済新聞社	全国保育士会
(株) 時事通信社	(社団) 全国保育士養成協議会
(財団) 資生堂社会福祉事業財団	(社団) 全国訪問看護事業協会
(財団) 児童育成協会	全国保健師長会
(財団) 児童健全育成推進財団	(社団) 全国保健センター連合会
心身障害児者団体連絡協議会	(財団) 全国母子寡婦福祉団体連合会
全国LD(学習障害)親の会	全国母子生活支援施設協議会
(社団) 全国学校図書館協議会	全国民生委員児童委員連合会
全国家庭相談員連絡協議会	全国盲ろう難聴児施設協議会
(社団) 全国高等学校PTA連合会	全国幼稚園教育研究協議会
全国高等学校長協会	全国連合小学校長会
全国国公立幼稚園長会	全日本私立幼稚園連合会
(社団) 全国子ども会連合会	(財団) 全日本社会教育連合会
(財団) 全国里親会	(社団) 全日本断酒連盟

<p>全日本中学校長会  (社福) 全日本手をつなぐ育成会  (社団) 「小さな親切」運動本部  (社福) 中央共同募金会  (財団) 中央競馬馬主社会福祉財団  (株) 中日新聞社  (財団) つくば科学万博記念財団  通信総合博物館  (財団) 鉄道弘済会  (株) テレビ東京  (株) 東京放送  (株) 西日本新聞社  日本のいのちの電話連盟  (社団) 日本栄養士会  (財団) 日母おぎゃー献金基金  日本BBS連盟  (社団) 日本PTA全国協議会  (財団) 日本おもちゃ図書館財団  (社団) 日本海洋少年団連盟  (社団) 日本家族計画協会  (社団) 日本看護協会  (社団) 日本筋ジストロフィー協会  (株) 日本経済新聞社  (社団) 日本経済団体連合会  日本鯉のぼり協会  (社福) 日本口腔保健協会  日本厚生保護女性連盟  (特法) 日本小型自動車振興会  日本財団  (社福) 日本産婦人科医会  (特法) 日本肢体不自由児協会  (財団) 日本自転車振興会  (財団) 日本児童家庭文化協会  (社団) 日本児童福祉協会  (社団) 日本自閉症協会</p>	<p>(社団) 日本重症児福祉協会  (社団) 日本女医会  日本商工会議所  (社団) 日本小児科医会  (社団) 日本小児保健協会  (社団) 日本助産師会  (社団) 日本青年会議所  日本赤十字社  (財団) 日本体育協会 日本スポーツ少年団  (財団) 日本宝くじ協会  (財団) 日本知的障害者福祉協会  (社団) 日本知的障害福祉連盟  (社団) 日本図書館協会  (社福) 日本保育協会  (社団) 日本民間放送連盟  (財団) 日本ユニセフ協会  (独法) 福祉医療機構  (株) フジテレビジョン  (財団) ボーイスカウト日本連盟  (財団) 母子衛生研究会  (社団) 母子保健推進会議  (財団) 報知社会福祉事業団  (株) 北海道新聞社  (株) 毎日新聞社  (財団) 麻薬・覚せい剤乱用防止センター  (株) 読売新聞社</p>
---	---

(別紙2) 全国に“広げよう子育て支援”の取組内容

<b>北海道</b>	
名称	子どもの国フェスティバル
日時	平成16年5月5日(水)10:00~14:30
場所	北海道こどもの国
主催	(財)北海道青少年育成協会、(財)こども未来財団
内容	昔あそび体験コーナー、中・高校生による吹奏楽演奏等

<b>東京都</b>	
名称	全国児童館・児童クラブ東京大会
日時	平成16年5月8日(土)~9日(日)
場所	東京都児童会館
主催	全国児童厚生員研究協議会、東京都児童会館
内容	全国の児童館・放課後児童クラブ職員による研究と交流

<b>東京都</b>	
名称	ふれあい子育て交流会
日時	平成16年5月9日(日)10:00~16:30
場所	東京都児童会館
主催	東京都地域活動連絡協議会(母親クラブ)、東京都児童会館
内容	母親クラブ、子育てサークルの紹介等

<b>石川県</b>	
名称	いしかわ子守唄フェスティバル2004「親と子の絆」~命をみつめて~
日時	平成16年5月3日(月)13:30~15:30
場所	金沢市文化ホール 大ホール他
主催	(財)いしかわ子育て支援財団、(財)こども未来財団
内容	子守唄を通じて親子の絆について考えます

<b>愛知県</b>	
名称	いしがきに楽がき~うれしいかおがいっぱい~
日時	平成16年4月29日(木)~5月5日(水)10:00~16:00
場所	愛知こどもの国 中央管理棟前の石垣
主催	(財)愛知公園協会、(財)こども未来財団
内容	石垣にカラーチョーク等で子どもたちの「うれしい顔」を描きます

<b>大阪府</b>	
名称	子育て応援フェスタ2004 家族がつどうのんびりパーク
日時	平成16年5月5日(水)10:00~17:00
場所	万博公園
主催	(財)大阪府地域福祉推進財団、(財)こども未来財団
内容	子育てサークル情報交流ゾーン、子育てネットワーク紹介ゾーン等

<b>大阪府</b>	
名称	夢と希望を大空に向けて!
日時	平成16年5月1日(土)~9日(日)10:00~17:00
場所	大阪府立大型児童館ビッグバン入口前「交流広場」
主催	(財)大阪府地域福祉推進財団、(財)こども未来財団
内容	子どもたちの願いを描いた500匹の「夢鯉のぼり」、子どもたちによるフリーマーケット等

<b>広島県</b>	
名称	こども夢広場
日時	平成16年5月3日(月)~5日(水)12:00~17:00
場所	2004フラワーフェスティバル
主催	(財)ひろしまこども夢財団、(財)こども未来財団
内容	子育てボランティア団体参加による催し、幼稚園・児童育成団体の団体発表等

<b>香川県</b>	
名称	児童館フェスティバル
日時	平成16年5月3日(月)10:00~16:00
場所	さぬきこどもの国 芝生広場、こども劇場等
主催	(財)香川県児童・青少年健全育成事業団、(財)こども未来財団
内容	ワークショップ、パネル展等

<b>福岡県</b>	
名称	僕らの願い天までとどけ
日時	平成16年5月9日(日)10:00~15:00
場所	福岡天神 ソラリアプラザ ゼファ広場
主催	(財)福岡県地域福祉財団、(財)こども未来財団
内容	こいのぼりづくりワークショップ、工作広場等